

## 適応に関する閣僚級対話

### 日時

12月10日（火） 13:15～13:50

### 場所

Official Pavilion

### 参加者

シュミット・チリ環境大臣とリレラ・スペイン環境移行省大臣による司会の下、2部構成でのパネルディスカッションが開催。第1部にて、小泉環境大臣を含む4か国（日本、ボツワナ、フィジー、ウルグアイ）の首相・閣僚が登壇し、適応に関する討議を実施。（第2部では、バングラデシュ、エジプト、韓国、蘭が登壇）

### 概要

- 適応の野心引き上げについて議論するとともに、各国の取組事例を共有する「適応に関する閣僚対話」がチリ政府により開催。
- 小泉環境大臣からは、パラダイムシフトの重要性に言及するとともに、日本で昨年12月から気候変動適応法が施行されたこと、アジア太平洋に対し科学的知見に基づいた適応行動を支援するため、「アジア太平洋気候変動適応プラットフォーム」を設立したこと等を発信。
- 昨年11月に開催された、関係府省庁で構成される「気候変動適応推進会議」にて、環境大臣が旗振り役となったこと、新たに防衛省が構成員となった事例も共有された。